

監査報告書

平成 29 年 5 月 27 日

一般社団法人 新潟県臨床検査技師会
会長 渡邊 博昭 様

監事 小林 啓^{ヒサシ}
監事 松田 和博^{マツダ ハジロ}

当職らは、一般社団法人新潟県臨床検査技師会の平成 28 年 4 月 1 日から同 29 年 3 月 31 日までの平成 28 年事業年度に関し、財産状況及び業務の執行状況について監査を実施しましたので報告いたします。

1. 監査の概要

当職らは、適宜理事会に出席するほか、平成 29 年 5 月 17 日、県技師会事務所において渡邊会長、吉原、桑原、坂西副会長、小柳事務局長、阿部理事の立会いの下、関係書類等を閲覧し、必要に応じて理事及び事務局担当者から業務の執行状況等について聴取いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表をはじめ、関係書帳簿・台帳の提出を求め、説明を受けたのち、各帳簿類及び各付属明細書を照合精査した結果、いずれも適正かつ正確なものであり、収支決算報告書のとおり相違ないものと認めました。
- (2) 平成 28 年度の事業は事業計画に則り、適正に執行されたものと認めました。
- (3) 各理事の業務執行は適正であり、不正な行為または法令若しくは定款に抵触するような事実は存在しないことを認めました。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示していました。

3. 意見、要望

- (1) 事業の適正な執行のため、理事各位が誠実に取り組まれていることに感謝いたします。またこの度の北日本支部学会開催にあたっては、学会長・実行委員長・担当理事・担当委員をはじめ、県内会員一丸となり、成功に導いたことに敬意を表します。
- (2) 平成 28 年度の公益目的事業支出については、順調に推移しておりますが、次年度も計画通りの支出をお願いします。
- (3) 昨年度、会計帳票の作成について会計事務所等の助言をいただくことを要望いたしましたが、この度の帳票を拝見したところ、フォーマットや科目が変更されており、その助言が活かされていることを確認しました。

以上